

# 平成30年度 第10回高田区地域協議会 次 第

日時：平成31年1月22日（火）  
午後6時30分～  
会場：福祉交流プラザ2階 第1会議室

1 開会

2 議題等の確認

3 議題

(1) 諮問事項（仮称）100年映画館周辺交流広場の設置について

(2) 地域活動支援事業募集要項及び審査・採択の基本的なルールについて

4 事務連絡

5 閉会

■今後の予定

2月 日（ ）地域協議会（ ）

## 高田区地域活動支援事業の募集要項及び審査・採択の基本的なルールについて〔正副会長改正案〕

委員意見	協議結果	検討事項		その他
<p>【山本委員】 他年度の応募について、自己資金の確保を義務づけるべきだと思います。毎年度ほぼ全額を支援金でまかなう事業は、結果として、支援金がなくなれば自動的に消滅する事業になるので、地域の活発活性化にはつながらないからです。 ●例えば、年次別の自己資金確保の割合を高くする。 ●例えば、〇〇年以降は応募出来ない規定をつくる。</p> <p>【澁市委員】 平成 30 年度の採択事業において、ある一定の期間（「4年以上」が適当と思われる）にわたり連続的に採択された団体・事業について、次のような措置を講ずることを提案します。 ①該当する団体は、平成 31（2019）年度の同一事業の提案書に、団体の自立のための計画（組織強化、資金調達など）についての具体的な計画を含めて提出すること；及び、②平成 31（2019）年度の事業として採択される場合の補助割合（率）は、総事業費の一定程度以下であることを規定し、残る部分の具体的な資金調達計画を提案書に含めること。</p>	<p>現行ルールを変更する (H30.12.17 第9回高田区地域協議会で決定)</p>	<p>＜基本的な考え方＞ 「受付時ではなく、審査時の段階で継続事業（前年度と同一事業）か否かの判断をする。」</p>	<p>＜補助率＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助採択の回数が「1」のもの 95%</li> <li>・補助採択の回数が「2」のもの 90%</li> <li>・補助採択の回数が「3」以上のもの 85%</li> </ul> <p>※当該額に1,000円未満の端数があるときは、当該端数を切り捨てた額とする。</p> <p>※上記回数は、毎年実施される連続年数の合計でなく、1年以上空いた場合であっても、継続された事業（同一の事業）として判断できる場合は回数にカウントする。</p> <p>※委員の過半数が「継続事業（前年度と同一事業）」と判断した場合は継続事業とする。</p> <p>＜基準年度＞ 平成 30 年度～（カウント開始）</p>	
		<p>【段階1】受付時の段階では「継続事業（前年度と同一事業）」であるか否かの判断をせずに、まずは提案団体が希望する額のまま、受け付ける。</p> <p>【段階2】受付終了後、委員の「審査採点」の段階において、提案事業が「継続事業（前年度と同一事業）」か否かの判断をする。 判断の後、右記の補助率により、補助金額を決定する。</p> <p><b>メリット</b>：提出時に「継続事業（前年度と同一事業）」か否かに基づく減額を考えないでよいため、提案書作成の負担が少ない。 「継続事業（前年度と同一事業）」であるか否かの判断が審査採択のタイミングと同時であるため、1回の作業で済む。</p>		

ていく内容について

### 1. 継続事業に対する減額等を考慮したルールについて

- ① 継続事業としての判断について（誰が減額対象の継続事業と判断するか？）
- ② 何年間 同様（近いもの）の物を「継続事業案件」と判断するか？
- ③ 継続事業としての判断をどの段階で実施するか？  
その判断の実施方法についてはどうするか？
- ④ 提案に対する補助率（全体としての）の決定について
- ⑤ 「継続事業案件」と判断された事業の補助率減額について
- ⑥ 「継続事業案件」に対する減額補助率の下限について
- ⑦ 高田区として募集事業の申請補助金の上限を設定するか？
- ⑧ その他の検討点について
- ⑨ 最終的な「継続事業」に対する補助金減額と高田区地域活動支援事業の審査・採択の基本的なルールの承認について

### 2. 今後の事業計画書等の提出について

- ① 提出書類の内容について
- ② 提出時期について

### 3. 支援事業の申請と採択の実施日程について

- ① 提案書の提出期限について【H30年度：4/1(日)～4/27(金)】  
4月1日(月)～ 月 日( )
- ② 委員への提案書の発送期限について【H30年度：5/11(金)発送】  
月 日頃
- ③ 質問状の提出期限について【H30年度：5/12(土)～5/21(月)】  
月 日頃
- ④ 提案者による回答作成について【H30年度：5/23(水)～5/30(水)】  
月 日頃
- ⑤ 採点表の提出期限について【H30年度：6/1(金)～6/11(月)】  
月 日頃
- ⑥ 審査結果及び補助金決定の会議について【H30年度：6/18(月)】  
月 日頃

上企政第1036号  
平成31年1月16日

高田区地域協議会  
会長 西山要耕 様

上越市長 村山秀幸  
(企画政策部 企画政策課)



(仮称) 100年映画館周辺交流広場の設置について (諮問)

下記の事項について、上越市地域自治区の設置に関する条例第7条第2項の規定により意見を求めます。

記

諮問第54号 (仮称) 100年映画館周辺交流広場の設置について  
※ 諮問内容については、別紙のとおり

[諮問理由]

高田地区で進めている地方創生の取組において、高田小町周辺エリアの拠点性を高め、当エリアへの日常的な来訪を促進するとともに、市民や周辺施設利用者等による当エリアの一体的な交流・賑わいを創出するため、交流広場の設置を計画している。ついては、このことに関し、高田区の住民の生活に及ぼす影響という観点から、意見を求めるもの



南部まちづくりセンター

1 設置目的

高田小町周辺エリアの拠点性を高め、当エリアへの日常的な来訪を促進するとともに、市民や周辺施設利用者等による当エリアの一体的な交流・賑わいを創出するため、交流広場の設置を計画しているもの

2 施設名称

(仮称) 100年映画館周辺交流広場

3 位置

上越市本町六丁目字下小町 51 番 4、11 及び 13 (3 筆)

4 施設の概要

(1) 施設の用途：広場

(2) 土地面積：325.83 m<sup>2</sup>

(3) 設置時期：平成 32 年 4 月 (予定)

(仮称) 100年映画館周辺交流広場について

1 事業概要

(1) コンセプト

子どもから高齢者までの市民や来訪者等が、気軽に立ち寄り、語り合い、交流できる場所

(2) 想定される利活用イメージ

ア 日常的な利用【出入り自由】

(例) まち歩き、お休み処、撮影スポット等

イ イベント等一時利用【貸付】

(例) 周辺施設との一体的なイベント、キッチンカーによる移動販売、フリーマーケット等

(参考) 城下町高田の歴史・文化をいかした『街の再生』事業推進計画(平成29年9月作成)(一部抜粋)



<ポケットパーク的な利用のイメージ>



<街なか回遊観光の拠点エリア>

(3) 整備内容

上記(2)の利活用を想定した整備を検討中

※工作物等の撤去・敷地造成・舗装・その他(照明・ベンチ・給排水設備・車止め)等

2 今後の予定

年	2019年	2020年
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活用・整備・運営方法の検討</li> <li>・設計</li> <li>・整備工事</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・供用(4月予定)</li> </ul>

# 地域再生計画 『城下町高田の歴史・文化をいかした「街の再生」』

- 歴史的市街地であり、都市機能が集積する城下町高田において、現在20余りの市民団体が歴史・文化をいかしたまちづくり活動を実施するとともに、特徴的な2つの100年建築(映画館、料亭)の魅力が見直されるなど、まちづくり機運の高まりが見られる。
- 市では、平成28年8月に地域再生計画の認定を受け、地方創生に向けた各種取組を一体的に推進しており、市と民間団体が協働で「定住人口の促進」や「交流人口の拡大」を目指す。
- 平成30年3月には、地方創生の取組等が評価され、国土交通省・内閣府が選定する「地方再生コンパクトシティのモデル都市」に県内で唯一選定。

## ■ 地域再生計画の概要

- <計画期間>  
H28～H32
- <計画の目標>  
「住んでみたいまち、訪れてみたいまち」の実現  
コンパクトシティによるまちづくりの推進
- <地域再生を図るための事業内容>
  - ① 街なか居住の促進 ② 経済基盤の強化
  - ③ 新たな交流の創出 ④ 多様な担い手の連携・協働

※任意計画として作成

### ■ 城下町高田の歴史・文化をいかした「街の再生」事業推進計画(H29.9作成)

街なか回遊観光を軸とした事業推進方策として、次の内容を取りまとめ

- ① 拠点エリアの整備構想
  - ・歴史・文化を楽しめる魅力的な「目的地」づくり
  - ・拠点エリア内外の「回遊性」を高める利便性の向上
  - ・景観形成の促進
- ② 市が所有する歴史的建造物の整備構想
  - ・旧今井染物屋・旧師団長官舎・高田小町・旧第四銀行・金津桶店における整備イメージ等



## ■ H29年度の主な取組と成果

### <シェアハウス大町の整備>

- ✓ 事業内容:若者のまちなか居住を通じた地域活性化、空き家となった町家の市場流通・利活用方策の検討を目的としたモデル事業として、築100年を超える町家を学生用シェアハウスとして整備
- ✓ 成果:H29.9月に入居開始(H30.4月から満室)等



外観



フリースペース・土間

### <高田まちかど交流館の改修>

- ✓ 事業内容:旧第四銀行高田支店のホールの多目的利用のための改修
- ✓ 成果:来訪者の増加に向けた施設整備の完了等



外観



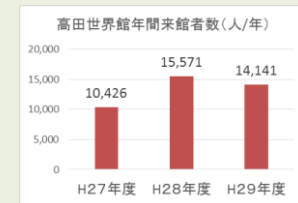
ホール

### <100年映画館を活用した誘客と回遊>

- ✓ 事業内容:広域誘客イベントや地域との交流・回遊を図るイベントの開催等
- ✓ 成果:来館者数の増加傾向を維持



イベントの様子等



## ■ H30年度の主な取組

- ✓ 100年映画館のあるまち誘客・回遊強化推進事業
- ✓ 百年料亭のあるまち誘客・回遊強化事業補助金
- ✓ 歴史・文化資産活用促進事業
- ✓ 師団長官舎管理運営費(保存活用調査)
- ✓ [新規]街なか居住推進事業(空き町家等の活用促進)
- ✓ [新規]城下町高田リノベーションまちづくり事業
- ✓ [新規]城下町高田街なかサイン計画策定事業
- ✓ [新規]100年映画館周辺交流広場整備事業等



旧今井染物屋



旧師団長官舎

### <ビジネスタウン高田の推進>

- ✓ 事業内容:中心市街地における事業所誘致・創業等を促進するPR用パンフレットの作成等



### <景観形成活動>

- ✓ 事業内容:南本町三丁目における景観まちづくり活動(のれんづくり・情報誌発行等)への支援等



### <百年料亭の魅力をいかした誘客と回遊>

- ✓ 事業内容:全国の料亭と連携し、百年料亭の魅力をいかした誘客・回遊などを支援
- ✓ 成果:旅行商品造成による外国人観光客の誘客等

### <高田の食のイベントの実施>

- ✓ 事業内容:仲町の屋間の賑わい創出に向けた食のイベントを支援
- ✓ 成果:3,343食販売(H29 2回分の合計)

